

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	06 06 01	中期総合計画主要施策番号	2-01	担当課	部・課	商工労働部人材育成課技能五輪・アビリンピック室	
事業名	技能五輪全国大会・アビリンピック開催事業				内線	2944	
					E-mail	nagano-skills@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H21 ~ H24	根拠法令等					
実施方法	県が直接実施、負担金・補助金を交付して実施（推進協議会） 委託により実施（推進協議会、職業能力開発協会、経営者協会、（株）JBN）					国庫・県単	県単独事業
事業の概要等	目的（必要性）	・平成24年度に開催される長野技能五輪・アビリンピック2012の開催 ・将来の長野県のものづくり産業を支える技能者の育成支援					
	対象	技能五輪・アビリンピック出場選手・企業・学校、業界団体、障害者団体等					
	目指すべき姿	・大会の円滑かつ効果的な開催 ・大会への多くの長野県選手の出場と好成績の確保 ・県内産業の技能レベルの向上、技能継承と産業人材育成					
	事業内容	長野技能五輪・アビリンピック2012の開催に向けた諸準備 推進協議会への支援 選手育成 大会PRによる県民の参加促進 等					
事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度（当初）	23年度事業費の主な内訳	
	最終予算額（A）	千円	68,030	79,662	272,782	・報酬：7,072千円（技能五輪選手育成推進モデル事業 選手育成トレーナー等報酬）	
	決算額（B）	千円	64,166	76,590	-	・委託料：47,158千円（委託先：推進協議会、職業能力開発協会、経営者協会、（株）JBN）	
	B（H24はA）のうち一般財源	千円	9,878	14,105	246,153	・使用料：6,111千円（技能五輪選手育成推進モデル事業 工作機械レンタル）	
	概算人件費	人	8.00	11.00	12.00	・補助・負担金：14,086千円（推進協議会）	
	概算事業費（B（H23はA）+ C）	千円	130,702	167,428	371,878		
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度（見込）	左記以外のH23年度実績	
	技能五輪全国大会・アビリンピック参加者（成）	人	62	91	110	・推進協議会への支援 ・総会、専門部会の開催	
	選手育成経費の助成企業数（活）	団体	14	20	-	・大会PR（中学校、イベント会場等でのPR、大会1年前イベント等の開催）	
	WAZACAN「出前講座」の開催（活）	箇所	6	21	15		
	<効率指標（単位当たりコスト等）> 全国大会参加者支援	千円／人	82	81	70	（効率指標 算出式） 参加者支援費／技能五輪全国大会・アビリンピック参加者	
事業の成果	事業の目標（H23）			事業成果・評価			評価区分
	推進協議会への支援 ・総会、専門部会の開催（年8回） 選手育成 ・全国大会出場選手支援（80名） ・選手育成経費の助成（30企業・団体） 大会PR ・県民の大会参加推進（中学校等36校、イベント会場延べ5日） ・1年前イベントの開催（県内3箇所）			推進協議会への支援 ・総会、専門部会の開催（年8回） 選手育成 ・全国大会出場選手支援（91名） ・選手育成経費助成（20企業・団体） 大会PR ・県民の大会参加推進（中学校等69校、イベント会場延べ18日） ・1年前イベント（県内3箇所）			b 期待どおり
事業の課題	区分	判定・説明					
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・準備は概ね作業スケジュールどおりに進捗している。 ・全国大会等への参加者及び入賞者も着実に増加しており、選手育成支援策の効果が現れている。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善（有効性・効率性）の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
総合分析等	総合分析（今後の課題、取組方針等）	選手の育成や大会PR等、概ね期待どおりの成果が得られている。今年度は大会開催年度であり、具体的な準備を本格的に進めるとともに、選手強化など、産業人材の育成を推進していく必要がある。					
	特記事項						